避難所運営委員会等における事前準備様式(参考)

避難所運営委員会等における事前協議事項等を様式としてまとめた資料となります。様式は、適宜変更し、各避難所で事前に作成してください。

事前準備様式1-1 避難所運営委員会委員名簿

事前準備様式1-2 各班員名簿

事前準備様式2 緊急時連絡先一覧

事前準備様式3 緊急時連絡先(自治会・町内会)

事前準備様式4 〇〇避難所運営委員会規約

事前準備様式 5 避難所運営委員会 確認事項

事前準備様式6 避難所開設時における施設利用計画書

事前準備様式7 共通ルール(掲示用)

事前準備様式8-1 共同生活上のルール(掲示用)

事前準備様式8-2 トイレの使用ルール(掲示用)

事前準備様式8-3 食料配布のルール(掲示用)

事前準備様式8-4 物資配布のルール(掲示用)

事前準備様式8-5 ペットの飼育ルール(掲示用)

事前準備様式8-6 感染症予防のルール(掲示用)

参考① トイレ処理袋の使用方法

参考② 汲取式仮設トイレの使用方法

参考③ できていますか?衛生的な手洗い

参考④ 手洗いで感染症予防

参考⑤ 咳エチケットで感染症予防

参考⑥ 皆様へのお願い ~感染症予防のために~

参考⑦ エコノミークラス症候群予防のために

年度 避難所運営委員会 委員名簿

避難所名:

役 割	氏 名	所属又は住所	連絡先
委 員 長			
副委員長			
副委員長			
委 員			
委 員			
委 員			
委 員			
施設管理者			
市職員			
(従事職員)			
市職員			
(従事職員)			
市職員			
(従事職員)			
市職員			
(従事職員)			
市職員			
(従事職員)			
市職員			
(従事職員)			
市職員			
(従事職員)			

[※]避難所の運営には多様な視点が必要です。女性委員を登用するなど、様々な視点を取り入れた避難所運営を行いましょう。

[※]市職員(従事職員)については、地区防災拠点本部を通じて連絡を行います。

【事前準備様式1-2】

2 各班員名簿(◎:班長、○:副班長)

班	名	氏 名	所属又は住所	連絡先
<i>(//</i>)	0			
総 務 班	0			
址				
<i>[</i> 7	0			
名 簿 班	\circ			
功				
合	0			
食 料 班	0			
1)/I				
1/ л	0			
物 資 班	0			
2)1				
要配	0			
要配慮者支援班	0			
班				
衛	0			
衛 生 班	0			
情 報	0			
情報広報班	0			
班				
	0			
TIIT	0			
班				
	0			
班	0			
加				

緊急時連絡先一覧

避難所名:

種	類	名	称	Т	Е	L	F	Α	Χ
地区防災拠	心点本部								
周辺避	難 所								
医療	機 関								
消防	i 団								
713 173									

緊急時連絡先(自治会・町内会)

避難所名:

自治会・町内会名	代	表	者	緊	急	連	絡	先	_	時	避	難	場	所

〇〇避難所運営委員会規約

(趣旨)

(構成)

- 第2条 運営委員会は次に掲げる者をもって構成する。
 - (1)避難を予定する地域住民
 - (2)施設管理者
 - (3) 市職員(従事職員)
 - (4) 災害時、避難者から互選された避難者の代表(以下「避難者代表」という。)

(運営委員会の責務)

第3条 運営委員会は、平常時から避難生活における役割分担や避難所の利用方法等を定め、災害時においては、避難所を開設し、主体的に公平な避難所運営を行うとともに、避難所のルールを守り、共助の精神に基づき、安全で安心な避難生活を行う。

(施設管理者の責務)

第4条 施設管理者は、避難所を開設する必要がある場合、市職員(従事職員)とともに、施設の 安全点検を行い、安全を確認した後に避難所を開設する。

また、開設後は、施設の維持管理及び円滑な避難所運営の支援を行う。

(市職員(従事職員)の責務)

第5条 市職員(従事職員)は、避難所を開設し、運営委員会及び施設管理者と連携して、避難所 運営の取りまとめを行うとともに、_____地区防災拠点本部(_____市民センター・公民館)と の連絡調整等を行い、円滑な避難所運営を推進する。

(運営委員会の活動)

第6条 運営委員会は次の事項について会議し、活動を行う。

(1) 平常時の活動

- ア 運営委員会の組織・運営に関すること。
- イ 避難所運営マニュアルを作成し、必要に応じて加除・修正を行うこと。
- ウ 避難所開設・運営等の訓練実施に関すること。
- エ その他、避難所の開設及び運営を行うために必要な活動に関すること。

(2)災害時

- ア 避難所運営マニュアルに基づく避難所の開設及び運営に関すること。
- イ 地域における安否情報・被害状況の集約に関すること。
- ウ その他、避難所運営に関し必要な事項に関すること。

(役員)

- 第7条 運営員会には、次の各号に掲げる役員を置く。
 - (1)委員長 1人
 - (2) 副委員長 2人
 - (3) 第11条第2項の規定により選出された班長 7人
- 2 前項に掲げる役員は、第2条(1)に定める者のうちから互選する。

(役員の職務)

- 第8条 委員長は、会務を統括し、運営委員会を代表する。
- 2 副委員長は、委員長を補佐とするとともに、委員長に事故があるときは又は欠けたときは、その職務を代理する。なお、委員長は、あらかじめ職務を代理する副委員長を指名しておくものとする。
- 3 班長は、第11条で定める各班の班長として、班を統括する。

(役員の任期)

- 第9条 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 前項の役員の任期の期間中において、当該役員が辞任した場合、又は避難所から退所した場合 等には、後任の役員を選出するものとする。なお、後任の任期は前任者の残任期間とする。

(会議の開催)

- 第10条 運営委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。
- 2 平常時は、会議を年1回以上開催するものとする。

- 3 災害時は、定例会議として毎日開催し、班の意見、要望等を協議し、必要と認める事項を決定 するものとする。
- 4 他団体等との協議が必要な場合は、この限りではない。

(班の設置)

- 第11条 避難所の円滑な運営のため、運営委員会に次の班を置く。ただし、避難者の状況等により、増減できるものとする。
 - (1) 総務班
 - (2) 名簿班
 - (3) 食料班
 - (4)物資班
 - (5)要配慮者支援班
 - (6)衛生班
 - (7)情報広報班
 - (8) 前各号に掲げるもののほか、運営委員会が必要と認めた班
- 2 前項の各班には、第7条第3項に定める班長1人を置く。
- 3 班長を補佐する者として、必要に応じて班に副班長を置き、班長が指名する。

(班の運営停止)

第12条 各班は、災害発生後において、その地域のライフラインが復旧し、かつ、被災者が一定 の生活を確保することが可能となったとき、又は避難所の集約により当該避難所が閉鎖する場合 には、運営を停止する。

(補則)

第13条 この規約に定めるもののほか、運営委員会の運営に関し必要な事項は、役員の発議により運営委員会が協議して決定するものとする。

付 則

この規約は、 年 月 日から施行する。

年度 避難所運営委員会 確認事項

避難所名:

施設管理者							
市職員(従事職員)							
	 	人	 自治会・町内会				
	 自治会・町内会	人	 自治会・町内会	人			
	自治会・町内会	人	自治会・町内会	人			
避難予定者	自治会・町内会	人	自治会・町内会	人			
(自治会・町内会名/(人数))	自治会・町内会	人	自治会・町内会	人			
	自治会・町内会	人	自治会・町内会	人			
		合計	自治会・町内会	人			
			TEL:				
	TEL:						
鍵の保有者	TEL:						
	TEL:						
BB公立十八十			166.				
開錠方法							
※施設職員がいる場合							
開錠方法							
※施設職員がいない場合							
	1 避難所は、震度5弱	以上の地震	震が発生した場合や、災害対策	本部			
	 長が指示する場合に、必	多要に応じて	開設する。				
	 2 要配慮者の中で、特	に辞難所で	の生活が困難な方については	「福			
運営に関する特記事項	祉避難所(一次)(市民センター・公民館)」に確認した後、一時的に						
ZEII(0)(0) (0)(0)(0)	移動する。(福祉避難所	(一次):	センター・公民館)				
	3						
	4						

避難所開設時における施設利用計画書

避難所名:

※留意事項

- 1 避難者の居住スペースについては、1人当たり2㎡を基本とし、通路を確保できるように計画する。
- 2 要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児その他特に配慮を要する人)の専用スペースを設置する。

例:多機能トイレや洋式トイレからの位置が近い場所、可能な限り個室にする等

- 3 感染症患者等の専用スペースは、一般避難者の居住スペースから離れた場所に配置する。
- 4 職員室等、一般開放しないスペースを決めておく。
- 5 避難者の人数に応じて避難スペースを段階的に開放する。
- 6 避難所運営委員やボランティアの休息スペースについて配慮する。

No.	利用目的	利用予定場所	
1	避難所運営委員会運営本部		
		優先順位①: ②:	
2	避難者居住スペース	3:	
		§: 6:	
3	要配慮者居住スペース	優先順位①: ②:	
3	安印思有店住人八一人	3:	
4	防災備蓄倉庫		
5	救護室		
6	受付		
7	授乳室・育児室		
8	おむつ交換スペース		
9	感染症患者用スペース		
10	情報掲示場所		
11	ごみ置き場		
12	組み立て式トイレ設置場所		
13	マンホールトイレ設置場所		
14	食料・物資集積場所		
15	食料・物資配布場所		
16	災害時特設公衆電話設置場所		
17	更衣室(男性)		
18	更衣室(女性)		

【裏面へ続く】

No.	利用目的	利用予定場所
19	更衣室(個室)	
20	洗濯場所	
21	物干し場(男性)	
22	物干し場(女性)	
23	相談室	
24	面会室	
25	調理・炊き出し場所	
26	テントエリア	
27	緊急車両用駐車場所	
28	ペット避難スペース	
29	補助犬同伴避難者居住スペース	
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
	立ち入り禁止エリア	

共通ルール (掲示用)

ひなんじょうんえいいいんかい 避難所運営委員会

- ひなんじょ さいがいじ ちいきじゅうみん せいかつ ば ひなんじょ この避難所は、災害時における地域住民の生活の場となる避難所です。
 - ひなんじょうんえいいいんかいおよ ひなんしゃ しゅたい
- 避難所は、避難所運営委員会及び避難者が主体となって運営します。
- ふっきゅうおよ ひさいしゃ いってい せいかつ 避難所は、地域のライフラインの復 旧及び被災者の一定の生活ができるまでを目途に ふっきゅうご すみ 設置し、復旧後は速やかに閉鎖します。
 - ひなんじょ せいかつ おく かた ひなんしゃめいぼ とうろく おこな
- 4 避難所で生活を送る方は、避難者名簿の登録を行ってください。
- ひなんじょがい ざいたく しゃちゅうはく はくなど ひなん かた ひなんじょがい ざいたく しゃちゅう 避難所外(在宅・車中泊・テント泊等)に避難される方は、避難所外(在宅・車中 はくなど ひなんしゃめいぼ とうろく おこな 泊・テント泊等)避難者名簿の登録を行ってください。
- けいじないよう ひなん 「立入禁止」等の部屋には避難できません。掲示内容には 必 ず 従 ってください。
- ぜんいん こうへい ていきょう 食料・物資は、原則として、全員に公平に提供できるようになってから配布します。
- ふそく ぱぁぃ にゅうようじ こ こうれいしゃ しょう しゃ にんさんぶ ゆうせんはいふ ※不足する場合には、乳幼児・子ども、高齢者、障がい者、妊産婦などに優先配布します。
- げんそく ひなんじょ でいたくひなんしゃ げんそく ひなんじょ う と き ※在宅避難者は、原則として、避難所に受け取りに来てください。
- たにんどうし おな くうかん せいかつ たにん めいわく 8 避難所では、他人同士が同じ空間で生活します。他人に迷惑になる行為(大人が大声を あげたり、暴力をふるう等)は絶対にやめましょう。
- ぼうしなど ひなんじょない いんしゅ げんそくきんし 9 居住トラブル防止等のため、避難所内での飲酒は原則禁止します。 喫煙も原則禁止し ます。
- ひなんじょうんえいいいんかい きょか ばあい のぞ さい しょてい ばしょおよ じかん ※ただし、避難所運営委員会で許可した場合は除きます。その際、所定の場所及び時間を 遵守してください。
- きちょうひん けいたい こうどう 10 貴重品は、携帯して行動しましょう。
- ほか ひなんせいかつじょう こま ばあい ひなんじょうんえいいいんかいほんぶ もう 11 その他、避難生活上、困ったことがあった場合は、避難所運営委員会本部へ申し出て ください。

ひなんじょうんえいいいんかい みなお ひつよう おう このルールは、必要に応じて避難所運営委員会で見直しを 行 います。

きょうどうせいかつじょう けいじょう 共同生活上のルール (掲示用)

ひなんじょうんえいいいんかい 避難所運営委員会

<ぶん 区分	
しょうとうじかん 消 灯 時間	時 分
はくじ食事	配付場所: [
にゅうよく 入浴	 かせっぶる ◆仮設風呂などが設置されるまでの間は、タオル・水(湯)を支給しますので、清拭 (タオルで体をふくこと)で対応してください。 ◆仮設風呂・シャワー施設などの設置情報は、適宜お知らせします。
でんごん こうしゅうでんわ 伝言・公衆電話	◆電話の即時の取次ぎは原則 行いません。 ※入居者に対しての電話があった場合には、放送で呼び出しを行い、伝言を渡します。 受信時間: 時 分から 時 分まで こうしゅうでんわ ◆公 衆電話は、「
じゅにゅうしつ 授乳室・おむつ で換スペース	◆授乳・着替えのスペースを設けております。適宜ご利用ください。 授乳室:「 」 おむつ交換スペース:「 」

<ぶん 区分	ないよう 内容
	せたいたんい わりあてくかく せいそう げんそく せたい せきにん せいそう ねが ◆世帯単位の割当区画についての清掃は、原則、世帯ごとに責任をもって清掃をお願
	いします。
また また しょり 清掃・ごみ処理	◆ 共 有スペースについては、グループ(班)ごとに清掃をお願いします。
	◆生活ごみについては、市の分別区分に従い、分別の上、指定の場所へ出してくださ
	い。 ごみ置き場:「
	◆洗濯は、原則、世帯単位で行ってください。
tt/k/c / 洗濯	◆物干し場は、男女別で定めた場所に干してください。
冼准 	物干し場 (男性):「 <u></u>
	物干し場(女性):「
	◆災害対策本部(市役所)からの情報や避難所運営委員会での決定事項、テレビ・ラ
けいじばん 掲示板	ジオ・新聞等の情報及び郵便物・宅配物等の各種伝言の連絡は掲示板により告知しま
	す。常に掲示板を確認するようにしてください。
	掲示板設置場所:「 」
	◆ペット同行避難者は、ペット台 帳へ必要事項を記入してください。ペットは、決め
	られた場所で飼育していただくよう、お願いします。
ペット	◆居住スペース部分へのペットの持込みは原則禁止となります(盲導犬・介助犬・聴
	さうけん のぞ はいりょ べっしつたいおう 導犬など除く。ただし、アレルギー症 状がある方に配慮 (別室対応など))。
	◆別途「ペットの飼育ルール」がありますので、その指示に従ってください。
	ペット飼育場所:「 」
	◆更衣室を設けております。男女別で定めた場所を適宜ご利用ください。また、個室の
7511.7	更衣室も設けております。介助者等と一緒に利用する場合などにご利用ください。
更衣室	更衣室(男性):「
	更衣室(女性):「
	できいしつ こしつ こしつ こしつ こしつ こう (個室):「
	◆居住区画及び世帯区画は、一般の「家」同様、みだりに立ち入ったり覗いたりしな
プライバシーの	いようにしてください。 ************************************
保護	◆居室内での個人のテレビ・ラジオは、周囲の迷惑にならないよう、使用する際には、
	イヤホンを使用してください。

トイレの使用ルール(掲示用)

※大規模な地震が発生した場合には、下水道管が損傷する可能性があります。下水道が使用できない場合には、災害対策本部(市)からアナウンスします。下水道が使用できない場合、施設内のトイレの使用は控え、組み立て式トイレやトイレ処理袋による対応をお願いします。

- 1 施設のトイレを使用する場合(トイレ処理 袋を使用する場合)
- ◆トイレットペーパーは、トイレ処理袋へ捨ててください。
- ◆下水道管が使用不可能なため、**絶対に水は流さないでください。**
- ◆トイレ処理袋は、必ずごみ袋を二重にして、所定の回収場所へ捨ててくださ

しょりぶくろかいしゅうばしょい。 トイレ処理 袋 回 収場所:「

- 1

- ◆手洗いは、手洗い場に備え付けてある水を使用してください。
- ◆多くの方が使用する水です。節水を 心 がけましょう。
- ◆女性や子どもがトイレに行く際には、 必ず複数の人で行きましょう。

- 2 施設のトイレを使用する場合(下水道管が使用可能な場合)
 ※流し用の水については、プールの水や井戸水を汲み置きして使用します。
- ◆トイレットペーパーは、詰まる可能性がありますので、使器に流さず、備え付けのごみ箱に捨ててください。捨てた後は、悪臭防止のため、必ずふたを閉めてください。
- ◆トイレを使用したら、汲み置きしてある水 (流し用) を一度タンクに入れて、レバーを引いて流してください。
- ◆皆さんが使用するトイレです。清潔な使用を心がけましょう。
- ◆汲み置きしている水は、手洗いに使用しないでください。手洗いは、手洗い場に備え付けてある水を使用してください。
- ◆大勢が使用する水です。節水を 心 がけましょう。
- ◆女性や子どもがトイレに行く際には、必ず複数の人で行きましょう。
- 3 組み立て式トイレ、マンホールトイレ、仮設トイレを使用する場合
- ◆使用する際は、使用していることが分かるよう、入口にある礼を「使用中」にしてから入りましょう。
- ◆汲み取り作業が必要となるトイレです。排泄物がたまっていることに気づいた方は、衛生班に報告してください。
- ◆皆さんが使用するトイレです。清潔な使用を 心 がけましょう。
- ◆女性や子どもがトイレに行く際には、 必 ず複数の人で行きましょう。

【事前準備様式8-3】

しょくりょうはいふ けいじょう 食料配布のルール (掲示用)

はいふはしょ		
配布場所	: 「	J

配布時間:(朝: 時 分、昼: 時 分、夜: 時 分)

- ◆ 食 料・水などは公平に分配します。
- ◆時間に変更があった場合は、掲示板などでお知らせします。
- ◆配付は、入居者のグループ (班) ごとに行いますので、指示に従って順番に行動してください。
- ◆食料の受取の際は、必ず手洗いをするか、手指消毒を行いましょう。
- ◆余ったもの、食べ残したものについては、衛生上の問題(食中毒の危険)がありますので、保管はしないでください。
- ◆調理品は、取り置きできませんので、調理後「 」時間までしか配布しません。
- ◆アレルギーなど、特別な食事の用意が必要な場合は、事前に食料班へお申し出ください。
- ◆ 食 料 が不足する場合には、乳幼児・子ども、高齢者、 障 がい者、妊産婦などに ゆうせんはいふ 優先配布します。

【事前準備様式8-4】

がっしはいふ けいじょう 物資配布のルール (掲示用)

はいふばしょ 配布場所	: Г	J
配布場所	: <u>Γ</u>	J

配布時間: 時 分

- ◆物資などは公平に分配します。
- ◆時間に変更があった場合は、掲示板などでお知らせします。
- ◆配付は、入居者のグループ (班) ごとに行いますので、指示に従って順番に行動してください。
- ◆数量が不足する物資などは、乳幼児・子ども、高齢者、障がい者、妊産婦などに優先配布します。

」で女性が配布しま

す。介助者以外の男性は、立ち入らないようお願いします。

ペットの飼育ルール(掲示用)

避難所では、多くの人たちが共同生活を送っています。

- ◆避難所の居住スペースには、原則、ペットの持ち込みは禁止します。
- ◆ペット同行避難者は、ペット台帳へ必要事項を記入してください。ペットは、決められた場所で飼育していただくよう、お願いします。

ペット飼育場所:「

- ◆ペットには、迷子礼を装着し、ゲージやキャリーケース等に入れてペット飼育場所で飼育してください。
- ※ゲージやキャリーケースがない場合には、リード等でつないでください。
- ◆補助犬である盲導犬・介助犬・聴導犬などはペットではなく、「身体障害者補助 けんぽう において、公共的施設での同伴を認められています。ただし、避難所内に同行 することにより、避難者がアレルギー症状等を引き起こす可能性があることから、 別室への避難をお願いします。

ほじょけんどうはんひなんしゃきょじゅう 補助犬同伴避難者居 住スペース:「

- 1990人同什姓衆自占 住人・一人・1
- ◆校庭等での放し飼いは、禁止します。
- ◆ペットの飼育及び飼育場所の清掃は、飼い主が責任をもって管理してください。
- ◆ペットの排泄物は、飼い主が責任をもって始末し、廃棄してください。
- ※ペットの存在は、飼い主にとっては気にならないことでも、鳴き声、覚い、排泄物などからほかの人には過度なストレスになる場合があります。避難所で共同生活を送るには、一定のルールを設け、トラブルにならないように配慮が必要です。

がぬせんしょうょぼう 感染症予防のルール (掲示用)

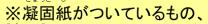
みず かくほ こんなん ばあい てゆびしょうどくよう (水の確保が困難な場合)手指消毒用のアルコールで消毒しましょう。

- ◆炊き出しや配食のときは、事前に手洗いし、使い捨て手袋及びマスクを装着しましょう。
- ◆居住区域内は、土足厳禁とします。また、トイレを使用する際は、トイレ用の履物をご利用ください。
- ◆避難所内での感染を防ぐため、下痢・おう吐・発熱等、体調の悪い方がいる場合には、すぐに衛生班へ連絡してください。
- ◆咳がでる場合には、マスクを着用し、咳エチケットを守り、体調がすぐれない場合は、衛生班へお申し出ください。
- ◆長期間に及ぶ避難生活や車中泊では、**エコノミークラス症候群**を発症する
 かのうせい
 可能性があります。長時間同じ姿勢でいないようにし、足の運動をしましょう。

携帯トイレの便袋は便器に置いて 緊急用トイレとして使うことができます

が上!

ょう こ ざい はくめん 便袋を広げます。 凝固紙(白面) 凝固紙は白面を上にして、 きっちり底へ敷いてください



凝固剤をふりかけるものがあります。

***** は あい は あい しん ぶん し

また、凝固剤がない場合には、新聞紙(できれば細かくしたもの) を敷いてください。

用便後は、便袋の空気をぬいて口をしばる。



がなら 必ずごみ袋を二重にして、 すててください。



くみとりしきかせつ しようほう 汲取式仮設トイレの使用法





_{ぶくろ だん} ごみ袋を段ボールなどに セットしたもの



トイレットペーパー





ばいべんご 排便後は、かきまぜ棒を



利用後は手を洗うか、 消毒をしましょう。

できていますか? 衛生的な 手洗いい























2度洗いが効果的 です!

2〜9までの手順を くり返し2度洗いで 菌やウイルスを洗 い流しましょう。

※アルコールは、ノロウイルスの不活化にはあまり効果がないといわれています。

C公益社団法人日本食品衛生協会

(公社) 日本食品衛生協会 平成 26 年度食品衛生指導員巡回指導資料より

手洗いで感染症予



流水で手洗いができない場合に は、アルコールを含んだ 手指 消毒薬を使用しましょう。

画像出典:厚生労働省(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.htm)



とくに 食事前や調理前、 トイレ使用後には 手洗いを!





すりこんでください。

画像出典:政府インターネットTV (http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg7362.html?t=46&a=1)

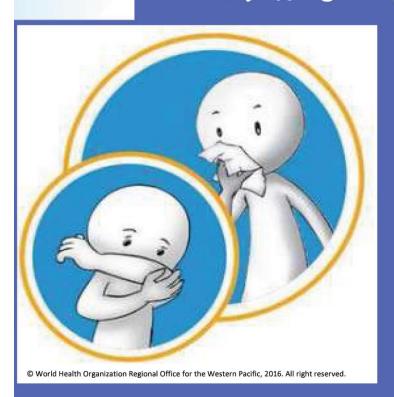
【出典:厚生労働省・国立感染症研究所】

攻エチケットで感染症予防

咳エチケットとは

咳やくしゃみが出たときに周りの人へ病気を うつさないためのマナーです。

マスクがない場合には?



①咳やくしゃみの際は ティッシュで口と鼻を おおいましょう。

②ティッシュ等がない 場合には、二の腕で 口と鼻をおおいましょう。

マスクがある場合には、 正しくマスクを着用しま しょう。



画像出典:政府広報(http://www.gov-online.go.jp/useful/article/200909/img/06_04.gif)



【出典:厚生労働省·国立感染症研究所】

皆様へのお願い

かんせん しょう よ ぼう

~感染症予防のために~

トイレについて

◇トイレはきれいに使いましょう。

ばあい えいせいはん

また ばあい えいせいはん し令 トイレを汚した場合には衛生班へお知らせください。

べんな しょうぜんご ◇ 使用前後には便座を拭きましょう。

手洗いについて

◇トイレのあとや食事の前には手を洗いましょう。

◇ 水が出ない場合には、アルコール消毒剤を多めに手に取り、手拭き用の しょうどく ざい おお

紙で拭き取りましょう。

食べ物について

シィろい た もの て た た ちょくせつ た
 今袋入りの食べ物は、手でちぎって食べたりせず、直接食べましよう。
 にぎ とき つか す てぶく しょう つっ つく
 今おにぎりを握る時は、使い捨ての手袋の使用やラップに包んで作りましょう。



#ラヒ ff ル はフねフ しょラピょラ かた じ Lょくいん えいせいはん 嘔吐・下痢・発熱などの症状のある方は、すぐに市職員または衛生班へ お知ら中ください。 ※お願い

【参考:厚生労働省】

エコノミークラス症候群予防のために

しょうこうぐん

○ エコノミークラス症候群とは

しょくじ すいぶん じゅうぶん と じょうたい くるま せま ざせき ちょうじかんすわ あし 食事や水分を十分に取らない状態で、車などの狭い座席に長時間座っていて足を動かさないと、血行不良が起こり血液が固まりやすくなります。その結果、血の固まり(血栓)が血管の中を流れ、肺に詰まって肺塞栓などを誘発する恐れがあります。

〇 予防のために<u>心掛けると良いこと</u>

- ①ときどき、軽い体操やストレッチ運動を行う
- ②十分にこまめに水分を取る
- ③アルコールを控える。できれば禁煙する
- ④ゆったりとした服装をし、ベルトをきつく締めない
- ⑤かかとの上げ下ろし運動をしたり、ふくらはぎを軽くもんだりする
- ⑥眠るときは足をあげる

予防のための足の運動



【参考:厚生労働省】